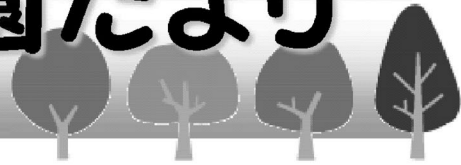


旭川敬老園だより



第85号

岡山市北区祇園866
特別養護老人ホーム
旭川敬老園
発行責任者 森 繁樹
電話(086)275-4349



ひなまつり会食のひととき

熊本で四月十四日に発生した大地震は、その後、大分県の方にも広がり、まだまだ断続的な揺れが続いております。旭川敬老園の熊本県出身者の実家や親族の家でも大きな被害を受けたと聞いており、大変な様子です。被災し、ご苦労されている皆様方に、心よりお見舞いを申し上げます。

二万人近い死者・行方不明者を出した東日本大震災からまだ五年しか経っていない中、再びこのような地震が発生すると、改めて日本が地震大国であり、足下の大地が思っている以上に不安定なことを思い知らされます。ここ岡山でも近い将来に起こるといわれている南海地震等のことを考えれば、熊本で起きた震災被害は他人事だとは思えません。

近年、旭川荘においても、荘全体として「いざ」に備えた防災体制の充実強化や訓練等に努めてきているところです。しかし、災害弱者といわれる重い障害のある者や要介護高齢者等が暮らす福祉施設における災害時の対応は、やはり困難な課題であるといえます。さらに、旭川敬老園は岡山市より災害発生時に近隣の要介護高齢者や障害のある者の避難場所となる「福祉避難所」の指定を受けています。しかし、熊本の被災地ではこの福祉避難所の制度が十分に機能していないといった話も聞きます。

施設の現実として、ただでさえ日常的な人手不足の中で、災害時には職員自身も被災して職場に来られない者もいることから、施設側だけの努力で果たせる福祉避難所の役割には限界があります。一例をあげれば、今のシステムでは必要物資も「使った分」を後で市の方から補てんするという話があるだけで、実際の人手の問題についても、何ら特別な対策が話し合われているわけではありません。行政サイドがただ民間施設を「福祉避難所」と指定しただけで、災害発生時に本当に役立つ機能を果たせるかどうか疑問です。熊本での状況が少し落ち着いてからでも、指定をした行政側から本当のところ「いざ」の際の物資や人手確保について、どのように考えているのかを聞きたいと考えます。

災害が少ないといわれる岡山ではありませんが、東日本大震災や熊本地震を他人事と考えるのではなく、行政が中心となって地域に暮らす災害弱者の「いざ」に対する備えの対策を急いで進めていく必要があると思えます。

他人事ではない熊本での震災

園長 森 繁樹

行事予定〈6月～10月〉

- 6月8日 カトレア喫茶
- 7月13日 1・3階会食(麺パーティー)
- 7月28日 夏まつり旭川荘
- 8月10日 2・4階会食(麺パーティー)
- 9月17日 敬老園の日記念行事
- 10月12日 おでん会食

書道(第2・第4月曜日AM)
華道(第2・第4水曜日AM)
手芸クラブ(第3金曜日AM)
音楽療法(第1・第3木曜日AM)
絵画クラブ(第2・第4木曜日PM)
映画上映(毎週金曜日PM)
となっております。
毎月、誕生日会を20日前後に開催しております。
詳細はスタッフまでお問い合わせください。

旭川敬老園のホームページを随時更新しています。ぜひのぞいてみてください。
「特別養護老人ホーム旭川敬老園」で検索してください。
<http://www.asahigawasou.or.jp/keirouen/>

ショートステイ通信



左から、藤原リーダー、林介護主幹、藤川



左から、上塚、山室、鈴木

ショートステイ職員の紹介をします。四月から新しく三名の職員が異動してきました。介護職員六名と生活相談員の計七名で今年も笑顔で対応させていただきます。季節を感じていただけるような行事やお誕生日会、活動など行い、ご利用者が楽しく、ゆつくりとご利用していただけるよう取り組んでいきたいと思っております。ご利用者様やご家族の皆様にご協力をお願い致します。

花見

敬老園の東側に六本の桜の木があります。毎年、四月になると散歩に出る桜の木の下に集まって花見をしながら団樂を楽しんでいます。また、例年むすびの園には鯉のぼりがあがります。青空の下でお茶会をし、気持ちのいい春の風を感じました。同じお茶でも、より美味しく笑顔もこぼれます。



ボランティア

三月二十四日、岡山県立瀬戸南高校吹奏楽部の皆様にご来園いただきました。演奏の先生を含め総勢十五名の部員の方に、演奏いただきました。懐かしの寅さんの主題歌やNHK朝の連続テレビ小説主歌など、約三十分間、楽しい時間を過ごすことができました。入居者の方も四十名近くの方が参加され、手拍子や、歌を口ずさみながら楽しんでおられました。吹奏楽部の皆様、楽しい時間をありがとうございました。またのお越しをお待ちしております。

平成二十七年度 ご寄付を頂き ありがとうございました

皆様の善意に感謝を申し上げますとともに、施設のために大切に使用させていただきま

- 坂本 憲弘様
- 入江 庄司様
- 松本 久美子様
- 丸山 操様
- 村上 泉様
- 沖藤 宗校様
- 武藤 博紀様
- 内田 順子様
- 岸本 幸子様
- 枝松 是正様

ご入居者の状況

(四月末日現在)

在籍数：一一〇名
(男性二十七名・女性八十三名)
平均年齢：八十六歳五ヶ月
平均在籍日数：四年九ヶ月

編集後記

青葉の美しい季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。今年度の広報委員も新たなメンバーでスタートしました。今月号の敬老園だよりは、毎年恒例となっている職員紹介がメインとなっております。今後も皆様に楽しんでいただけるような紙面を工夫してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

特集テーマ「職員紹介」

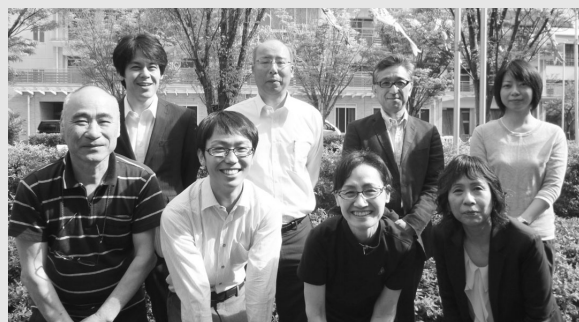
リハビリ



左から、村上主任作業療法士、山口管理栄養士

入居者様の食事が美味しく楽しみとなり安全に食べていただけるよう、また、その他の心身機能について支援していきます。

事務所



上段左から、藤田庶務主幹、藤堂園長代理、森園長、高河主任介護支援専門員
下段左から、勝谷、花田生活相談員、寺西副園長(兼介護課長)山本主任

新しい職員を迎え、新たなアイデアも入れながら事務業務の効率化や環境美化、省エネに取り組みたいと考えています。

医務室



上段左から、西尾看護師、杉山副看護部長、渡邊看護師
下段左から、高原医師、安本看護師



左から、山田看護師、福嶋准看護師

入居者の皆様が、健康で楽しい生活を送れるよう、微力ながらお手伝いさせていただきます。

家政・環境整備



左から、土屋、松原、山田、太田



高見



埴田(たわだ)

入居者の皆様が快適に生活を送れるようお手伝いさせていただきます。

3階

入居者の方の笑顔を迎える様、楽しみのあるフロアを目指し、頑張ります。今年目標は、入居者の方とお菓子を作ったり、外でティータイム等をする機会を持ち、楽しみのあるフロアを目指したいと思っています。



左から、水内介護主任、横山介護主幹、村上リーダー(りんどうの家)



左から、松田リーダー(ほうせんかの家)、相野リーダー(はぎの家)、藤井リーダー(きんもくせいの家)

1階

季節に応じたお楽しみ会を企画・実施し、春夏秋冬を利用者皆さんに感じて頂きたいと思っています。利用者様が今まで大切にしていた行事を一緒に行い、より一層喜びのある生活を送って頂けるよう取り組みます。



左から、金嶋リーダー(ふじの家)、林介護主幹、土井介護主任(もくれんの家リーダー)

4階

4階は太陽の光が燦々と照らされ、とても明るい所です。太陽の光と同じように、利用者の方が明るく、笑顔の絶えない生活が送れるよう努めていきたいと思っています。今年度もよろしくお願いいたします。



上段左から、大竹介護主任、斉藤リーダー(ほとん家の家)、福田介護主任
下段左から、野村リーダー(さざんかの家)、青木介護主幹



左から、信江リーダー(すいせんの家)、楢村リーダー(ふくじゅそうの家)

2階

入所者の方の、今までの人生に尊敬の気持ちを持ち、感謝の心で支援していきます。入居者の方一人ひとりに寄り添い、ふとした時に、思わず笑顔になれるようなユニットを作っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



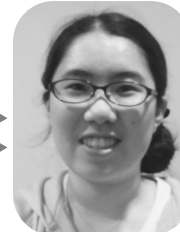
上段左から、住田リーダー(あやめの家)、山本リーダー(しゃくなげの家)、森本リーダー(ゆりの家)、小銭リーダー(あじさいの家)
下段左から、松島介護主幹、石戸介護主任

新職員の紹介

4月から他施設からの異動・新採用を含め9名の新しい職員が旭川敬老園に仲間入りしました。今後ともよろしくお願いいたします。藤堂・林・横山・藤田・大竹・藤本・小銭・藤川・酒井



4月に移動してきました、藤本と申します。今年で旭川に勤めて5年目になりました。趣味は登山があります。興味を持ったことは挑戦してみたいな性格です。利用者の方と毎日楽しく過ごせていけたらと思っています。よろしくお願いします。



新採用で配属になりました酒井です。特技はお菓子作りです。入居者さんの笑顔の鏡になります。よろしくお願いします。

4月より新たな職員体制となりました。今回は、新職員と主幹、主任、リーダー以上の職員紹介と合わせて、部署ごとに1年間の目標を立てています。その他の介護職員は、ユニット玄関に職員写真を掲示していますのでご覧ください。